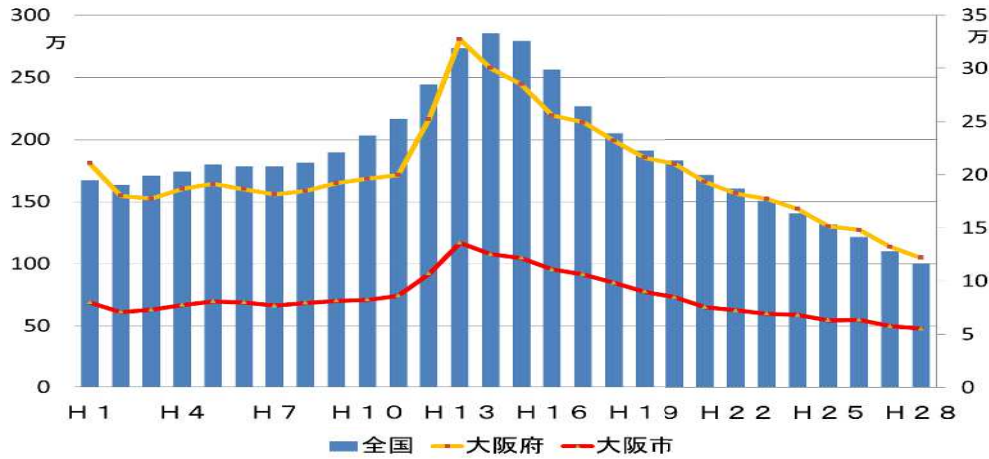


刑法犯認知件数の推移（全国・大阪府内・大阪市）

◆刑法犯認知件数は、過去最多かつ全国最多であった平成13年から約6割減少



大阪市における刑法犯認知件数

性犯罪・ひったくり等・自動車関連犯罪の認知件数（平成28年末）

	全刑法犯	強姦	強制わいせつ	公然わいせつ	ひったくり	路上強盗	自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	特殊詐欺
平成28年	55,295	50	366	113	488	89	398	5,694	2,183	411
府下全体に占める割合	45.3%	50.0%	39.1%	38.4%	60.5%	63.6%	25.2%	48.2%	35.3%	25.2%
平成27年	57,807	72	387	106	508	113	517	4,855	1,890	360
府下全体に占める割合	43.6%	55.4%	35.7%	42.2%	57.9%	62.4%	29.6%	42.6%	31.9%	30.8%
増減（件数）	-2,512	-22	-21	7	-20	-24	-119	839	293	51
増減（率）	-4.3%	-30.6%	-5.4%	6.6%	-3.9%	-21.2%	-23.0%	17.3%	15.5%	14.2%

性犯罪・ひったくり等・自動車関連犯罪の認知件数の順位（政令指定都市別・平成28年末）

	全刑法犯	強姦	強制わいせつ	公然わいせつ	ひったくり	路上強盗	自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	特殊詐欺
1位	大阪市	大阪市	大阪市	札幌市	大阪市	大阪市	名古屋市	大阪市	大阪市	横浜市
	55,295	50	366	347	488	89	464	5,694	2,183	555
2位	名古屋市	名古屋市	横浜市	大阪市	名古屋市	名古屋市	大阪市	名古屋市	名古屋市	大阪市
	27,558	26	156	113	266	26	398	1,691	936	411
3位	横浜市	横浜市	名古屋市	福岡市	横浜市	横浜市	千葉市	横浜市	横浜市	名古屋市
	21,280	21	145	79	124	18	273	1,041	755	398

大阪市における特殊詐欺の認知件数及び特徴等

特殊詐欺の現状

○平成28年中

	認知件数	被害金額(千円)
大阪府内	1,633	5,261,211
大阪市内	411 (25.1%)	1,821,793 (34.6%)

○平成29年5月末(暫定値)

	認知件数	前年同期	被害金額(千円)	前年同期比
大阪府内	877	+348	1,865,692	-502,262
大阪市内	301 (34.4%)	+177	595,498 (31.9%)	-407,957

平成29年における特殊詐欺被害の主な特徴

1 被害者の大半が高齢者

- 被害者の77%が65歳以上の高齢者
- 被害者のうち約68%が女性で、被害者全体の約56%が高齢女性

2 還付金等詐欺が急増、手口別でも最多

	認知件数	前年同期	被害金額(千円)	前年同期比
大阪府内	465	+268	506,536	+268,143
大阪市内	168 (36.1%)	+129	172,109 (33.9%)	+132,133

- 昨年と比べ、認知件数は約2.4倍、被害金額は約2.1倍増加
- 特殊詐欺全体の約53%を占め、認知件数押し上げの要因

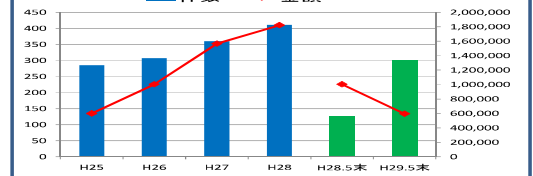
3 架空請求詐欺が増加

	認知件数	前年同期	被害金額(千円)	前年同期比
大阪府内	221	+95	629,360	-634,233
大阪市内	68 (30.7%)	+35	206,814 (32.8%)	-415,587

- 有料サイト利用料名目の電子マネー(アマゾンギフトカード等)型被害が増加し、認知件数を押し上げ

大阪市内の特殊詐欺認知状況

	H25	H26	H27	H28	H28.5末	H29.5末
認知件数	285	307	360	411	124	301
被害金額(千円)	599,269	1,003,998	1,566,992	1,821,793	1,033,455	595,498

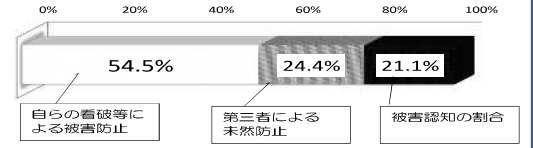


大阪市の特殊詐欺被害防止状況(平成29年5月末)

○特殊詐欺被害防止状況月別件数(平成29年1~5月)

	平成29年	1月	2月	3月	4月	5月	平成29年1~5月
特殊詐欺事案把握件数		112	204	438	373	246	1,373
自らの看破等による被害防止	件数	36	102	267	204	119	748
	総数の割合	32.1%	50.0%	65.5%	54.7%	48.4%	54.5%
第三者による未然防止	件数	39	44	79	97	76	335
	総数の割合	34.8%	21.6%	18.0%	26.0%	30.9%	24.4%
認知件数(既遂)	件数	37	58	72	72	51	290
	総数の割合	33.0%	28.4%	16.4%	19.3%	20.7%	21.1%

○特殊詐欺被害防止状況月別割合(平成29年1~5月)



防犯機能付電話機の普及促進

○自動録音機能付電話機器



コールの前に、「この電話は、振り込め詐欺などの犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます。これから呼び出しますので、このままお待ちください。」と警告アナウンスが流れる。

【利点】

- 事前に警告アナウンスが流れるので、犯人が牽制して電話を切る。
- 会話が録音され、犯人の声が証拠として残る。

年度	自治体	貸出台数
H28	東大阪市	200台
	松原市	220台
	堺市南区	1,000台
H29	東大阪市	200台
	吹田市	200台
	寝屋川市	100台
	茨木市	100台
	大阪狭山市	100台
	摂津市	50台

○自動着信拒否機能付電話機器



機械が自動で迷惑電話番号を判別して、着信を拒否する。警察・消費者庁等から提供された迷惑電話番号が、毎日最新情報に更新される。

【利点】

- 高齢者が詐欺電話に出ることがない。
- 悪徳商法等の迷惑電話も防止できる。

年度	自治体	貸出台数
H28	河南町	50台
	河内長野市	200台
H29	門真市	50台
	高石市	50台